平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月7日

上場会社名　株式会社フジシールインターナショナル　　上場取引所　東
コード番号　7864　URL　http://www.fujiseal.co.jp
代表者　(役職名) 代表執行役社長　(氏名) 岡崎　成子
問合せ先責任者 (役職名) 執行役　経営企画・IR・法務担当　(氏名) 阪口　善直　TEL 03-5208-5902

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日　配当支払開始予定日　平成24年12月3日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	48,962	4.5	4,823	3.3	5,044	4.1	3,169	2.1
24年3月期第2四半期	46,866	0.3	4,667	△7.3	4,847	△4.0	3,104	△1.4

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　3,356百万円　(△2.9%)　24年3月期第2四半期　3,455百万円　(252.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	112.24	―
24年3月期第2四半期	110.27	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	96,817	51,606	53.3	1,825.89
24年3月期	77,276	48,678	63.0	1,725.01

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　51,606百万円　24年3月期　48,678百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	17.00	―	18.00	35.00
25年3月期	―	17.00			
25年3月期(予想)			―	18.00	35.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,300	11.2	7,425	△1.4	7,655	△1.5	4,555	4.4	161.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) Pago Holding AG 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	30,080,978 株	24年3月期	30,080,978 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,817,401 株	24年3月期	1,861,501 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	28,238,889 株	24年3月期2Q	28,151,380 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提にとなる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 4
４．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）セグメント情報等 …… 10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合 …… 11
（７）重要な後発事象 …… 11
５．補足情報 …… 12
（１）販売実績 …… 12

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における業績は、売上高489億62百万（前年同期比4.5%増）、営業利益48億23百万円（前年同期比3.3%増）、経常利益50億44百万円（前年同期比4.1%増）、四半期純利益31億69百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

なお、平成24年７月に「Pago Holding AG」（以下「Pago」とします。）をグループ化したことに伴い、当第２四半期連結財務諸表については、連結貸借対照表にのみ同社の貸借対照表が反映されております。

セグメント別の業績の状況は、以下のとおりであります。

（日本）

シュリンクラベルは飲料向けで炭酸ＰＥＴボトル製品にフルシュリンクラベル採用が増加したことや、食品やトイレタリー向けに新製品の採用が広がり売上高は前年同期比5.5%増、タックラベルはキャンペーンラベル及びラベラーの増加が貢献し前年同期比4.0%増、ソフトパウチは飲料向けの減少により前年同期比2.0%減となりましたがトイレタリー向けの口栓付き詰替えパウチは増加傾向にあります。機械は中低速の直線機や薄肉対応の高速機などの拡大が貢献して前年同期比13.7%増、その他では飲料集積包装の拡大などが貢献して前年同期比5.5%増となりました。その結果、日本全体の売上高は358億69百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

損益面では、薄肉化推進の為の機械戦略価格販売、顧客納期対応の為の人件費増加がありましたが、売上増加により営業利益は36億35百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

（北中米）

シュリンクラベルはカップ型乳製品向けラベルの拡大に加えて、トイレタリー向けで異形容器へシュリンクラベル採用が拡大し売上高は前年同期比13.0%増（現地通貨ベース）、その他ラベルはインモールドラベル減少が続いており前年同期比19.8%減（現地通貨ベース）、機械は大手顧客の新製品プロジェクトの採用などにより売上高は前年同期比15.2%増（現地通貨ベース）となりました。その結果、北中米全体の売上高は80億40百万円（前年同期比6.0%増、現地通貨ベース8.9%増）となりました。

損益面では、販売強化のための販管費増加と原材料値上げの影響を受けましたが売上増加により営業利益は７億92百万円（前年同期比2.6%増、現地通貨ベース5.5%増）となりました。

（欧州）

シュリンクラベルは容器の変化が活発なトイレタリー市場で採用が拡大し売上高は前年同期比5.3%増（現地通貨ベース）、機械は北中米向け輸出の増加と欧州向けもトイレタリー製品の容器リニューアル大型プロジェクトが貢献し、売上高は前年同期比48.2%増（現地通貨ベース）となりました。その結果、欧州全体の売上高は57億15百万円（前年同期比0.2%減、現地通貨ベース11.0%増）となりました。

損益面ではシュリンクラベルの売上増加と機械事業での大幅収益改善により営業利益は５億７百万円（前年同期比64.2%増、現地通貨ベース82.6%増）まで回復しました。

（アセアン）

シュリンクラベルはインドネシア国内での販売が増え始めたことによりその他ラベルも含めた売上高は前年同期比13.8%増、機械の売上高は前年同期比4.3%減となりました。その結果、アセアン全体の売上高は７億14百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

損益面ではベトナムでの受注の遅れ及びそれに伴う販管人件費の増加により１億10百万円の営業損失となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第２四半期連結会計期間末における総資産は968億17百万円となり、前連結会計年度末と比較し195億41百万円の増加となりました。平成24年７月にPagoをグループ化したことに伴い、当第２四半期連結会計期間から同社の貸借対照表を連結貸借対照表に反映されたことにより132億13百万円増加しております。

また、その他の要因では、現金及び預金が18億28百万円、受取手形及び売掛金（電子記録債権を含む）が季節的な要因による売上高の増加で31億28百万円、有形固定資産が設備投資などにより５億17百万円増加したほか、Pagoの連結に伴いのれんが６億１百万円発生したことなどによるものであります。

負債合計は、452億11百万円となり、前連結会計年度末と比べ166億13百万円の増加となりました。Pagoの連結に伴う増加額は38億57百万円であります。

また、その他の要因では、支払手形及び買掛金（電子記録債務を含む）が23億33百万円増加したほか、Pagoの株式

取得資金の調達により短期借入金（１年内返済予定の長期借入金を含む）が106億28百万円増加したことと長期借入金９億40百万円の減少などによるものであります。

純資産合計は、利益剰余金が26億56百万円増加したことなどで前連結会計年度末に比べ29億27百万円増加し516億６百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、55億20百万円の収入（前年同期は47億33百万円の収入）となりました。これは税金等調整前四半期純利益48億90百万円を計上し、減価償却費20億71百万円及び仕入債務の増加額26億85百万円等による収入と売上債権の増加額31億50百万円及び法人税等の支払額又は還付額13億89百万円等の支出によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、115億26百万円の支出（前年同期は22億７百万円の支出）となりました。これは、Pago株式の取得による支出85億12百万円、設備投資に伴う有形固定資産の取得による支出27億90百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、94億14百万円の収入（前年同期は９億92百万円の支出）となりました。これは、Pagoの株式取得資金の調達など短期借入金の純増額100億96百万円及び配当金の支払額５億12百万円等によるものであります。

これらの結果、当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ34億48百万円増加の101億99百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の通期業績予想につきまして、平成24年７月にグループ化したPagoが第３四半期以降、新たに連結対象に加わること、連結業績予想作成時に想定した為替レートに対して円高で推移していること、平成24年４月から本格的な稼働を開始したFuji Seal Vietnam Co.,Ltd.での受注の遅れなどを勘案した結果、平成24年５月９日発表の通期の連結業績予想を下記の通り修正いたします。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益(円)
前回発表（A）	94,000	7,560	7,880	4,730	167.89
今回予想（B）	98,300	7,425	7,655	4,555	161.30
増減額（B－A）	4,300	△135	△225	△175	△6.59
増減率(B／A)（%）	4.6	△1.8	△2.9	△3.7	△3.9
（ご参考）前期実績（平成24年３月期）	88,373	7,528	7,773	4,365	154.94

＜セグメント別内訳＞

	売上高		営業利益	
	前回発表（A）	今回予想（B）	前回発表（A）	今回予想（B）
日本	65,300	66,000	5,260	5,400
北中米	16,800	16,500	1,650	1,650
欧州	12,500	11,000	730	730
Pago	－	6,100	－	△125
アセアン	1,600	1,600	△80	△230
消去または全社	△2,200	△2,900	－	－
連結合計	94,000	98,300	7,560	7,425

（注）上記の今回予想（B）の算定における為替換算レートは、１米ドル＝79.40円、１ユーロ＝101.70円、１スイスフラン＝81.70円であります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第２四半期連結連結会計期間より、Pago Holding AGの全発行済株式を取得しグループ化したため、同社を含む子会社（持分法適用関連会社１社含む）10社を連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ18百万円増加しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,682,465	10,955,436
受取手形及び売掛金	22,509,038	27,134,943
電子記録債権	1,245,825	1,756,117
商品及び製品	3,494,666	3,737,204
仕掛品	2,234,442	2,585,350
原材料及び貯蔵品	2,740,827	3,424,711
繰延税金資産	759,519	779,328
その他	1,423,863	2,829,613
貸倒引当金	△27,848	△186,767
流動資産合計	42,062,800	53,015,938
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,379,920	12,208,333
機械装置及び運搬具（純額）	15,058,945	16,918,379
土地	4,783,608	5,468,686
リース資産（純額）	118,152	229,975
建設仮勘定	1,630,748	1,845,074
その他（純額）	456,741	760,791
有形固定資産合計	30,428,117	37,431,240
無形固定資産		
のれん	14,800	601,916
リース資産	94	6,097
その他	597,159	752,286
無形固定資産合計	612,054	1,360,301
投資その他の資産		
投資有価証券	3,097,266	3,728,354
繰延税金資産	499,453	515,799
その他	628,628	1,013,960
貸倒引当金	△52,014	△248,276
投資その他の資産合計	4,173,334	5,009,837
固定資産合計	35,213,507	43,801,378
資産合計	77,276,307	96,817,317

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,478,039	13,125,000
電子記録債務	3,802,917	5,353,738
短期借入金	1,853,765	12,041,293
1年内返済予定の長期借入金	396,610	1,151,869
リース債務	58,376	79,479
未払金	2,428,694	2,276,224
未払法人税等	1,324,150	1,794,028
賞与引当金	864,244	997,038
その他	2,060,249	3,602,918
流動負債合計	24,267,047	40,421,591
固定負債		
長期借入金	1,759,955	889,079
リース債務	85,327	141,825
繰延税金負債	774,607	1,650,700
退職給付引当金	1,525,241	1,656,407
資産除去債務	90,294	90,630
その他	94,875	360,925
固定負債合計	4,330,301	4,789,569
負債合計	28,597,349	45,211,160
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,990,186	5,990,186
資本剰余金	6,233,090	6,233,090
利益剰余金	49,175,244	51,832,093
自己株式	△3,616,850	△3,533,015
株主資本合計	57,781,671	60,522,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85,143	160,185
為替換算調整勘定	△8,355,369	△8,227,082
年金債務調整額	△832,487	△849,300
その他の包括利益累計額合計	△9,102,713	△8,916,197
純資産合計	48,678,957	51,606,156
負債純資産合計	77,276,307	96,817,317

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	46,866,913	48,962,930
売上原価	36,520,959	38,444,673
売上総利益	10,345,953	10,518,256
販売費及び一般管理費	5,678,483	5,694,538
営業利益	4,667,469	4,823,718
営業外収益		
受取利息	30,093	36,574
受取配当金	17,366	20,358
持分法による投資利益	124,038	208,130
その他	78,467	50,063
営業外収益合計	249,966	315,127
営業外費用		
支払利息	34,652	28,733
為替差損	30,815	49,298
その他	4,869	16,605
営業外費用合計	70,338	94,637
経常利益	4,847,097	5,044,208
特別利益		
固定資産売却益	3,807	2,640
特別利益合計	3,807	2,640
特別損失		
固定資産除売却損	17,484	109,523
その他	－	46,669
特別損失合計	17,484	156,192
税金等調整前四半期純利益	4,833,420	4,890,656
法人税、住民税及び事業税	1,527,669	1,557,961
法人税等調整額	201,603	163,071
法人税等合計	1,729,272	1,721,033
少数株主損益調整前四半期純利益	3,104,148	3,169,623
四半期純利益	3,104,148	3,169,623

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	3,104,148	3,169,623
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,913	75,041
繰延ヘッジ損益	△9,810	－
為替換算調整勘定	501,392	229,215
持分法適用会社に対する持分相当額	△182,496	△100,928
年金債務調整額	6,534	△16,812
その他の包括利益合計	351,533	186,515
四半期包括利益	3,455,682	3,356,139
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,455,682	3,356,139
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,833,420	4,890,656
減価償却費	2,187,641	2,071,813
のれん償却額	29,600	14,800
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△8,943	△20,833
賞与引当金の増減額（△は減少）	△14,905	30,830
退職給付引当金の増減額（△は減少）	113,957	90,422
持分法による投資損益（△は益）	△124,038	△208,130
固定資産除売却損益（△は益）	13,676	106,882
受取利息及び受取配当金	△47,459	△56,933
支払利息	34,652	28,733
為替差損益（△は益）	5,325	1,760
売上債権の増減額（△は増加）	△3,923,262	△3,150,205
たな卸資産の増減額（△は増加）	△290,744	586,664
仕入債務の増減額（△は減少）	2,807,977	2,685,832
未払金の増減額（△は減少）	91,729	△93,125
その他	35,678	△95,909
小計	5,744,305	6,883,258
利息及び配当金の受取額	44,730	56,863
利息の支払額	△37,534	△29,681
災害損失の支払額	△141,374	－
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△876,154	△1,389,810
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,733,972	5,520,630
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,254,932	△2,790,771
有形固定資産の売却による収入	225,274	39,267
無形固定資産の取得による支出	△83,924	△202,454
投資有価証券の取得による支出	△11,697	△12,584
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	－	△8,512,797
その他	△82,412	△47,640
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,207,693	△11,526,981
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△962,533	10,096,765
長期借入れによる収入	800,000	－
長期借入金の返済による支出	△306,787	△219,770
自己株式の取得による支出	△160	－
自己株式の売却による収入	76,040	83,834
配当金の支払額	△567,753	△512,774
その他	△31,673	△33,385
財務活動によるキャッシュ・フロー	△992,868	9,414,670
現金及び現金同等物に係る換算差額	53,538	40,185
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,586,950	3,448,504
現金及び現金同等物の期首残高	7,093,262	6,750,687
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,680,212	10,199,192

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社及び連結子会社は、シュリンクラベル・タックラベル・ソフトパウチ及び機械などを中心としたパッケージングの企画、提案、開発、製造及び販売等の事業を、「日本」、「北中米」、「欧州」及び「アセアン」の各地域で展開しております。

したがって、当社は、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北中米」、「欧州」及び「アセアン」の４つを報告セグメントとしております。

Ⅱ　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

１．前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	北中米	欧州	アセアン	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	33,317,899	7,578,505	5,367,273	603,234	46,866,913	－	46,866,913
セグメント間の内部売上高又は振替高	759,807	9,460	360,675	53,506	1,183,450	△1,183,450	－
計	34,077,707	7,587,966	5,727,948	656,741	48,050,363	△1,183,450	46,866,913
セグメント利益又は損失（△）	3,562,934	772,824	309,039	△25,017	4,619,779	47,689	4,667,469

（注）１．セグメント利益又は損失の調整額47,689千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

２．報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント					調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
	日本	北中米	欧州	アセアン	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	35,019,763	8,040,756	5,322,824	579,585	48,962,930	－	48,962,930
セグメント間の内部売上高又は振替高	849,285	△592	392,281	135,141	1,376,115	△1,376,115	－
計	35,869,048	8,040,163	5,715,106	714,726	50,339,045	△1,376,115	48,962,930
セグメント利益又は損失（△）	3,635,380	792,728	507,595	△110,826	4,824,878	△1,160	4,823,718

（注）１．セグメント利益又は損失の調整額△1,160千円は、主に未実現損益消去などのセグメント間取引消去であります。

２．報告セグメントのセグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅲ．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

当第２四半期連結会計期間において、Pago Holding AGの全発行済株式を取得しグループ化したため、当該事象によるのれんの金額が601,916千円増加しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（７）重要な後発事象

該当事項はありません。

５．補足情報

（１）販売実績

当第２四半期連結累計期間の報告セグメントの売上高を品目別に示すと、次のとおりであります。

（単位：千円）

セグメントの名称		当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	前期同期比（%）
日　本	シュリンクラベル	21,557,377	105.5
	タックラベル	5,229,313	104.0
	ソフトパウチ	2,461,114	98.0
	機械	2,478,097	113.7
	その他	4,143,145	105.5
日本合計		35,869,048	105.3
北中米	シュリンクラベル	6,473,396	109.9
	その他ラベル	773,968	78.0
	機械	792,798	112.1
北中米合計		8,040,163	106.0
欧　州	シュリンクラベル	4,612,988	94.6
	機械	1,048,807	133.3
	その他	53,311	81.2
欧州合計		5,715,106	99.8
アセアン	シュリンクラベル他	540,902	113.8
	機械	173,824	95.7
アセアン合計		714,726	108.8
セグメント間取引消去		△1,376,115	－
合計		48,962,930	104.5

以　上